

創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業
平成30年度BINDS公開シンポジウム



「知って、使って、進む あなたの研究」

日時：平成30年9月6日(木)
12:30～17:30(開場12:00～)

会場：よみうり大手町ホール(東京・大手町)
定員：500名(参加対象：一般/事前参加登録必要)
参加費無料



■ 招待講演

「結晶スポンジ法とその創薬研究への応用」藤田 誠(東大・院・工 / 分子研)
"Structure-guided Fragment-based Drug Discovery for Cancer and Tuberculosis : Fighting the Emergence of Resistance" Sir Tom L. Blundell (Dept. of Biochemistry, Cambridge Univ.)

■ 成果の紹介

「胃の強酸性化の秘密」阿部一啓(名大・細胞生理 / 名大・創薬)
「クロマチンによるDNA機能制御」胡桃坂仁志(東大・定量研)
「次世代型疾患モデル動物作出」畑田出穂(群馬大・生体研)
「生薬データベースの高度化と構造創薬への応用」金谷重彦(奈良先端大・院・先端科学技術)
「ポスト抗体医薬：分子標的ペプチドの創出」藤井郁雄(大阪府大・院・理)
「アカデミア創薬を目指した高度抗体開発支援」加藤幸成(東北大・院・医 / 東北大・未来セ)
「免疫チェックポイント受容体の機能と制御」前仲勝実(北大・院・薬)

※講演者・演題等変更になる可能性があります。最新のプログラムはAMEDホームページからご覧下さい。

■ 参加お申し込みはAMEDホームページから

<https://www.amed.go.jp/>

■ お問い合わせ先

日本医療研究開発機構 BINDS公開シンポジウム事務局
E-mail : 20-DDLSG-16@amed.go.jp



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 平成30年度BINDS公開シンポジウム



「知って、使って、進む あなたの研究」

BINDS開始後1年、たくさんの支援を行っています

AMED「創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業」BINDS(創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム)。大型研究施設(放射光、クライオ電顕、化合物ライブラリー、次世代シーケンサーなど)や最先端実験技術(構造解析、タンパク質生産、ケミカルシース・リード探索、構造展開、ゲノムクス解析、インシリコスクリーニング、ヒト化細胞・動物など)を用いる薬効・薬物代謝・安全性評価などで、課題実施研究者がみなさまの研究を強力に後押ししています。支援受付が開始されて間もなく1年、支援申請は1000件を超え、その8割以上で支援が進行中、リピーターも増加中です。

今回のシンポジウムでは、この1年間の成果報告を行うと共に、招待講演として、今年2月にウルフ賞を受賞された東京大学藤田誠教授に「結晶スポンジ法」について、また、X線結晶構造解析の教科書を書かれたケンブリッジ大学 Sir Tom Blundell教授にはFBDD創薬についてご講演をいただきます。我が国の創薬・ライフサイエンス研究の現在と、BINDSが進むべき方向を探る4時間、構造解析から、ゲノム編集、天然物創薬やポスト抗体医薬の最新の研究成果まで、科学の進歩を一気に俯瞰できる貴重な機会をお楽しみ下さい。

日時：平成30年9月6日(木)

12:30~17:30(開場 12:00~)

会場：よみうり大手町ホール(東京・大手町)

定員：500名 参加費無料

(参加対象：一般/事前参加登録必要)

▶参加お申し込みはAMEDホームページから
<https://www.amed.go.jp/>

よみうり大手町ホールアクセス



〒100-0004東京都千代田区大手町1-7-1

■ 東京メトロ千代田線、丸の内線、東西線、半蔵門線、都営地下鉄三田線 大手町駅C3出口直結

プログラム

12:30-12:35 主催者挨拶 末松 誠 AMED理事長

12:35-12:40 来賓挨拶 文部科学省

■ 第1部 事業紹介

12:40-13:00 座長 上村みどりPO(帝人ファーマ(株))

構造解析ユニット(生産)から

「胃の強酸性化の秘密」

阿部一啓(名大・細胞生理 / 名大・創薬)

13:00-13:20 座長 井上 豪PO(阪大・院・工)

構造解析ユニット(生産)から

「クロマチンによるDNA機能制御」

胡桃坂仁志(東大・定量研)

13:20-13:40 座長 古関明彦PO(理研・生命医科学研)

バイオリジカルシース探索ユニットから

「次世代型疾患モデル動物作出」

畑田出穂(群馬大・生体研)

13:40-14:00 座長 田中成典PO(神戸大・院・システム情報)

インシリコユニットから

「生薬データベースの高度化と構造創薬への応用」

金谷重彦(奈良先端大・院・先端科学技術)

14:00-14:20 座長 中島元夫PO(SBIファーマ(株))

ケミカルシース・リード探索ユニットから

「ポスト抗体医薬：分子標的ペプチドの創出」

藤井郁雄(大阪府大・院・理)

14:20-14:40 ■ 休憩

14:40-15:10 座長 井上 豪PO

支援の顕著な成果(1)

「アカデミア創薬を目指した高度抗体開発支援」

加藤幸成(東北大・院・医 / 東北大・未来セ)

15:10-15:40 座長 中島元夫PO

支援の顕著な成果(2)

「免疫チェックポイント受容体の機能と制御」

前仲勝実(北大・院・薬)

■ 第2部 最先端研究紹介

15:40-16:20 座長 近藤裕郷 総括PO(医薬基盤・健康・栄養研)

招待講演

「結晶スポンジ法とその創薬研究への応用」

藤田 誠(東大・院・工 / 分子研)

16:20-17:20 座長 中村春木PS(遺伝研)

招待講演

"Structure-guided Fragment-based Drug Discovery for Cancer and Tuberculosis: Fighting the Emergence of Resistance"

Sir Tom L. Blundell (Dept. of Biochemistry, Cambridge Univ.)

17:20-17:30 ■ 閉会の辞 中村春木PS



国立研究開発法人
日本医療研究開発機構

※PSはプログラムスーパーバイザー、POはプログラムオフィサーを示す。

※講演者・演題等変更になる可能性があります。